

# 【JA東びわこ自己改革取組宣言】

これまで、これからも、組合員地域の皆さまのお役にたてるようJA東びわこは『総合事業』を展開してまいります。

- ◇ 農家組合員の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組めます。
- ◇ 協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんと話し合いを深めます。
- ◇ 「総合事業」の強みを最大限に活かし、「オール東びわこ」で組合員と地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織であり、協同の精神である相互扶助にもとづく「共助」の結合体ともいえる組織です。

そして、JAは農家組合員（正組合員）とともに地域農業を支える者（准組合員）が組織する協同組合です。組合員の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農家組合員の所得向上や地域農業の振興を目的として、農畜産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を通じて総合的に結び付け、地域づくりに取り組んでいます。

地域農業の振興には、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで事業運営をしているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業関連施設への投資が可能になります。正組合員のみならず准組合員の事業利用が地域農業の振興の一助となり不可欠です。

JAはこれからも総合事業を通じて、組合員・地域の皆さまとともに地域の農業や暮らしを守り、協同の精神を次代につなげるための活動に取り組んでいきます。

ここでは、総合事業体として「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に向けたJAの主な取組みを次の3点により紹介します。



無人トラクター実演会

## 1. 担い手農業者の支援へ向けた取組み

担い手農家への訪問活動によりニーズを把握し、農業金融情報や必要とする農業資金を提供します。

## 2. 生産コスト低減への取組み

省力タイプ肥料や大型規格農薬のラインナップを充実させ、生産コスト低減への取組みを進めました。更に各種試験展示圃場で低コスト技術・資材試験を実施、これからも安価な資材の提供に向けて生産コスト低減に取り組めます。

## 3. 地産地消拡大に向けた取組み

直売所の活性化と機能強化に取り組む、園芸作物の生産振興と農家組合員の所得向上を目指しました。特に4直売所合計売上は、過去最高を記録しました。また、地産地消・管内特産品を活かした消費者交流型イベントを開催し、地域の特性に応じた直売所としての機能充実を図ります。